

～3つの創る～

重点プロジェクト

(★は新規事業、☆は継続事業)

重点施策 ①

地域を創る

～安心して暮らし続けるために～

★地域交流センター運営事業 (7,681万9千円)

地域住民による主体的かつ多様な地域活動を促進するとともに、生涯学習の推進や地域福祉の増進に資するための地域の拠点施設として、教育委員会が所管する公民館を市長部局に移管し、また、福祉会館機能を統合した「地域交流センター」の運営を開始します。



★社会教育士育成事業 (41万8千円)

地域の主体的な地域課題解決に向けた取組を支援するため、地域住民、団体、市、企業等の多様な主体をコーディネートする役割を担う「社会教育士」を育成します。

★防災情報伝達システム整備事業 (1,848万円)

地震による津波対策として、緊急の防災情報を市民へ確実に伝達できるよう、沿岸部に「アラートの屋外スピーカー」を設置します。令和4年度は、屋外スピーカーを設置するための実施設計を行います。



重点施策 ②

ひとを創る

～「協創によるまちづくり」の担い手を～

★出産祝金給付事業 (1,759万2千円)

次代を担う子どもの健全育成を図ることおよび子育て世代の定住を目的として、新生児の保護者に対して出産祝金 (5万円) を給付します。

★入学祝金給付事業 (2,513万3千円)

次代を担う子どもの健全育成を図ることおよび子育て世代の定住を目的として、小学校入学を迎える子どもの保護者に対して入学祝金 (5万円) を給付します。

☆小野田地区公立保育所整備事業

(2,095万7千円)

公立保育所の老朽化や、施設定員と入所園児数の不均衡を改善することを目的として策定した公立保育所再編基本計画に基づき、日の出保育園の北側に保育所を新設します。令和4年度は、基本設計と測量業務等を行います。

重点施策 ③

まちの価値を創る

～もっと魅力的なまちに～

★スマイルシティ・ライフ体験事業 (412万円)

移住検討者に対し、本市への理解を深め移住の契機となるよう、短期の滞在を通じて、本市のまちの雰囲気や生活環境等を体験できる機会(スマイルシティ・ライフ)を提供することにより、本市への移住促進を図ります。令和4年度は、民間のノウハウを活用するため、専門業者へ委託して、お試し暮らし体験の企画、移住定住情報の発信、移住検討者への相談対応などを行います。



★文化会館改修事業 (6,615万円)

文化会館を今後も安全快適に使用することを目的として、老朽化調査および中長期整備計画作成のための業務委託を行います。併せて、老朽化の著しい屋上については、先行して年次的な防水工事に着手します。

☆ガラスのブランド化推進事業 (1,940万8千円)

市内で活動するガラス造形作家の作品をブランド化し、統一的なブランドの下で商品力の高いガラス作品を創り出すとともに、市のガラス文化の知名度アップを図ります。

